



<産業現場等における実習が始まります>

今週から、3年生の産業現場等における実習が始まりました。3年生にとっては、卒業後の進路先を決める就職試験です。昨年度より実習先の評価は厳しくなります。自分の力を発揮できるように、心と体の調子を整え、毎日休まずに実習を乗り切ってほしいと思います。

2年生は、29日から実習が始まります。今回の現場実習は、昨年度の経験を踏まえ実習をやり遂げる体力や、実習中と休憩中の切り替える力を付け、実習に臨む準備をしてください。

1年生は、職業の授業を行い、6月末からの校内実習に向かいます。働くとはどういうことか、働くために今の自分に必要な力は何か、自分は何が得意で、どのようなことが課題なのか、体験しながら考えていく大切な学習の機会となります。まずは、2週間の校内実習にトライしてください。

今年も猛暑が予想されます。水分補給や衣服の調整を行い、熱中症予防を心掛けてください。

<今後の進路にかかわる流れ>

校内実習（6～7月）2～3年生…1週間 1年生…2週間



産業現場等における実習（6月～7月 3年生…3週間程度 2年生…2週間程度）



実習報告会（7月）



進路面談（7月 2, 3年生）



個別面談（9月）



産業現場等における実習（10月 3年生…3週間程度 2年生…2週間程度 1年生…1週間程度）



実習報告会（11月）



進路面談（11月 1, 2, 3年生）



産業現場等における実習（1月 1年生…1週間程度）



実習報告会（1年生）



個別面談（2月 1, 2, 3年生）



各学年の詳細は裏面を御覧ください。

< 3 年 生 >

月	学習・行事等	内容
4 月 ～ 5 月	※学校から実習候補先に連絡し、実習可能であれば、実習先決定	
5 月 ～ 6 月	実習先事前打ち合わせ	・ 本人、保護者、学年担当が実習先を訪問し、挨拶と事前の打ち合わせを行います。
6 月 ～ 7 月	校内実習（1 週間） 産業現場等における実習（3 週間程度）	・ 企業から委託された資材を使い作業をします。 ・ 保護者は、実習初日、中日、最終日に訪問します。
7 月	実習報告会（1～3 年生） 進路面談	・ 2，3 年生の現場実習報告、1 年生は代表者が校内実習報告をします。 ・ 実習先からの「評価表」をもとに実習を振り返り、本人、保護者、担任で次回の実習先を相談します。
8 月	求職登録 ※ 8 月～2 学期にかけて 就労アセスメント（3 日間程度）	・ 企業、A 型事業所を希望する生徒、保護者、担任ハローワーク担当官と面談し、求職登録を行います。 ・ 就労継続 B 型事業所利用を希望する生徒が、指定された就労移行支援事業所でアセスメントを行います。該当者には個別に御連絡します。
9 月	個別面談	・ 10 月実習についての進捗状況の確認をします。
10 月	実習先事前打ち合わせ 校内実習（1 週間） 産業現場等における実習（3 週間程度）	・ 保護者は、初日、中日、最終日に訪問します。
11 月	実習報告会（1～3 年生） 進路面談	・ 1～3 年生が実習を振り返り、成果と課題、今後に向けての目標を発表します。 ・ 実習先からの「評価表」をもとに実習を振り返り進路先について確認をします。 ・ 移行支援会議についての説明、個別の移行支援計画の検討を行います。 ※企業、A 型事業所就労を希望する生徒については、応募書類の準備、選考試験等が行われます。
2 月	個別面談	・ 個別の移行支援計画について最終確認をします。
3 月	移行支援会議	・ 本人、保護者、進路先など関係機関が集まり、会議を行います。

< 社会生活に向けて >

高等部在学中に、「お金の管理」について御家庭でも話題にしておいてもらいたいと思います。家の人と一緒に買い物に行く、自分で買い物に行く、1 か月の自分の小遣いの使い方を考える、小遣い帳をつける、など意識して生活をしてほしいと思います。卒業後のお金の使い方につながっていきます。普段の生活から取り組んでみてください。